

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年12月02日

計画の名称	災害に強い都市公園の整備（防災・安全）											
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）											
交付対象	吳市											
計画の目標	吳市地域防災計画において、広域避難場所として位置づけられている中央公園の整備を行い、災害発生時の避難地として活用するとともに、隣接する吳市役所本庁舎や吳市体育館と併せて防災中枢拠点として災害支援活動のスペース等を確保することにより安全・安心なまちづくりを促進する。											
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	560	A	560	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C + D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）				定量的指標の現況値及び目標値			
	定量的指標の定義及び算定式				当初現況値	中間目標値	最終目標値	
					H30当初	R4末		
1	吳市地域防災計画において、広域避難所として位置づけられる中央公園は、体育館の部分を除いて南海トラフ地震の津波浸水高さ（TP+3.6m）が確保出来ていないため、津波の際の避難場所として機能するよう、津波浸水高さ以上の園路・広場を整備することで、災害発生時に避難可能となる人数を増加する。	中央公園を中心とした2km圏内の津波発生時に避難可能となる人数			40000人	人	46000人	

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靭化を含む	<input type="radio"/>	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	-----------------------	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

呉市土木部土木整備課内にて実施

事後評価の実施時期

事業完了後

公表の方法

市のホームページに掲載

事業効果の発現状況

定量的指標に関する
交付対象事業の効果の発現状況

他事業の進捗状況と調整を図ったため、定量定期指標に関する交付対象事業の効果は目標を達成出来なかった。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

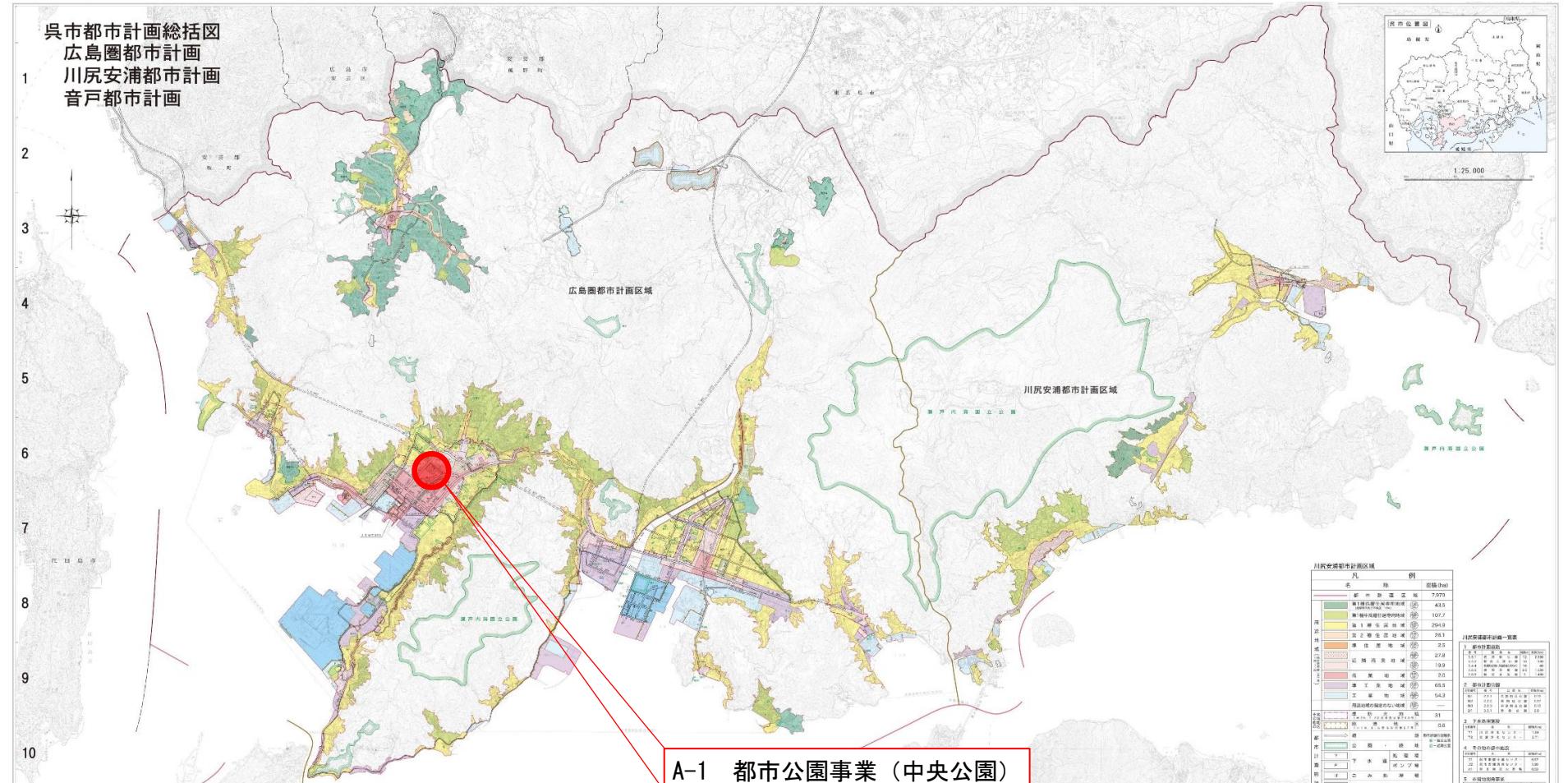
南海トラフ地震の津波浸水高さ（TP + 3.6m）以上となる園路や広場の一部を整備した。また、災害時には救護施設等として利用できる休憩施設、かまどとして利用できる防災ベンチや断水時に給水ホースを接続することで使用できる手足洗い場等を整備した。

特記事項（今後の方針等）

次期計画を策定し、引き続き整備を行っていく。

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	人		
	最終目標値	46000人	他事業の進捗と調整を図ったため
	最終実績値	40789人	

防災・安全社会資本整備交付金

計画の名称	災害に強い都市公園の整備（防災・安全）										
計画の期間	平成30年度～令和4年度（5年間）	交付対象	呉市								
											
<p>A-1 都市公園事業（中央公園）</p> <p>A-2 都市公園事業（中央公園） (5か年防公)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地区</th> <th>面積 (ha)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>計画区域</td> <td>33.596</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地区</th> <th>面積 (ha)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>計画区域</td> <td>33.596</td> </tr> </tbody> </table>				地区	面積 (ha)	計画区域	33.596	地区	面積 (ha)	計画区域	33.596
地区	面積 (ha)										
計画区域	33.596										
地区	面積 (ha)										
計画区域	33.596										
